

1 大会日程と会場一覧

[令和5年12月13日現在]

競技名		日程													会場	開催地
		9月												10月		
		7	8	18	19	20	21	22	23	27	28	29	30	1		
		(土)	(日)	水	木	金	(土)	(日)	(月)	金	(土)	(日)	月	火		
開会式(前夜祭)									△					ホテルニュー長崎	長崎市	
水泳	(男女)	●	◎											長崎市民総合プール	長崎市	
サッカー	(男)									○	○	○	◎	島原市営平成町多目的広場	島原市	
										○	○	○		島原市営陸上競技場		
テニス	(男女)									●	○	○	◎	長崎市総合運動公園かきどまり庭球場	長崎市	
バレーボール	(男)									●	○	○	◎	島原復興アリーナ	島原市	
										●	○	○		島原市霊丘公園体育館	島原市	
	(女)									●	○	○	◎	雲仙市小浜体育館	雲仙市	
										●	○	○		佐世保市体育文化館 佐世保市東部スポーツ広場体育館	佐世保市	
バスケットボール	(男)									○	○	◎	長崎県立総合体育館	長崎市		
	(女)									○	○	◎	大村市体育文化センター	大村市		
自転車競技[トラック]	(男女)									○	○		佐世保競輪場	佐世保市		
ソフトテニス	(男女)									●	◎		長崎県立総合運動公園テニスコート	諫早市		
軟式野球	(男)									●	○	◎	佐世保市総合グラウンド野球場	佐世保市		
										○			佐世保市千鳥越野球場			
											○	○		大村市野球場	大村市	
											○	○		平戸市総合運動公園ライフカントリー 赤坂野球場	平戸市	
											○	○		松浦市野球場	松浦市	
ソフトボール	(男)									○	○	○	◎	とぎつ海と緑の運動公園	時津町	
										○	○	○		長与総合公園ふれあい広場	長与町	
										○	○	○		長与総合公園運動公園広場		
バドミントン	(男女)									○	○	◎	諫早市中央体育館	諫早市		
空手道	(男女)					●	○	◎					佐世保市体育文化館	佐世保市		
ボウリング	(男女)									●	○	◎	パラダイスボウル	佐世保市		
ゴルフ	(男)			▲	○	◎							長崎国際ゴルフ倶楽部	諫早市		
	(女)			▲	○	◎							大村湾カントリー倶楽部	大村市		

8市2町 計26会場

△：開会式(前夜祭) ▲：公式練習 ●：開始式後競技 ○：競技 ◎：競技終了後表彰式

<開催市町>長崎市、佐世保市、島原市、諫早市、大村市、平戸市、松浦市、雲仙市、長与町、時津町

2 総 則

1. 趣旨

21 世紀の国民スポーツの推進を図るにあたっては、国民の一人ひとりがスポーツ文化を豊かに享受することを通して、スポーツが主体的に望ましい社会の実現に貢献するという「スポーツ立国の実現」を目指していくことが重要である。

本大会は、スポーツ愛好者の中で競技志向の高いシニア世代を対象としたスポーツの祭典であり、参加者がフェアプレー精神に基づきお互いに競い合いながらスポーツに親しむことにより、スポーツのより一層の推進を図り、併せて生きがいのある社会の形成と健全な心身の維持・向上に寄与しようとするものである。

2. 主催

公益財団法人日本スポーツ協会 長崎県 公益財団法人長崎県スポーツ協会

※各競技会については実施中央競技団体及び会場地市町が主催として加わる。

3. 主管

長崎県実施競技団体

4. 実施競技

水泳 サッカー テニス バレーボール バasketボール 自転車競技 ソフトテニス 軟式野球
ソフトボール バドミントン 空手道 ボウリング ゴルフ (13 競技)

5. 期日

令和 6(2024)年 9 月 27 日(金)～10 月 1 日(火) 5 日間

※水泳競技は 9 月 7 日(土)～8 日(日)、ゴルフ競技は 9 月 18 日(水)～20 日(金)、空手道は 9 月 21 日(土)～23 日(月)

6. 会場地

長崎市、佐世保市、島原市、諫早市、大村市、平戸市、松浦市、雲仙市、長与町、時津町(8 市 2 町、26 会場)

7. 参加者

(1)大会の参加者は、監督及び選手、並びに大会役員、競技会役員、競技役員、運営係員とする。

(2)参加者は、日本在住者とし、参加資格、所属都道府県及び年齢制限は次のとおりとする。

①参加資格

ア 各競技の監督及び選手は、所属都道府県の当該競技団体会長が、代表と認め選抜した者であること。

イ 監督、選手の兼任は、同一競技内に限る。

ウ 前記の他、選手については次の通りとする。

Ⅰ. 参加選手は 1 人 1 競技とする。

Ⅱ. 予選を行う必要のある競技は、都道府県予選、ブロック予選に参加し、これを通過した者。

エ 第 78 回国民スポーツ大会(実施中央競技団体が定める場合を除き都道府県予選会・ブロック大会を除く)に選手として参加する者は、日本スポーツマスターズ2024に選手として参加することはできない。

オ 監督は、原則として日本スポーツ協会が別に定める「公認スポーツ指導者制度」に基づく、当該競技団体が定める公認資格を有する者とする。

②所属都道府県

所属都道府県は、実施中央競技団体が限定する場合を除き、次の 2 ヶ所のいずれかを選択することができる。

ア 居住地を示す現住所

イ 勤務地

なお、いずれの場合も本人が参加申込書又は手続きに必要な情報を当該都道府県競技団体へ提出した時点を基準とし、提出後に他の都道府県に転居等で移動した場合であっても当該年においては移動前の都道府県に所属するものとする。

③選手の年齢制限

ア 原則として、35 歳以上とし、競技ごとに別に定める。

イ 年齢の計算は、原則として令和 6 年 4 月 1 日を基準とし、競技ごとに別に定める。年齢を区分する種目への参加選手の基準も同様とする。

④参加上の注意

ア 参加者は、自ら健康診断を受診する等の健康状態の把握に努めること。また、競技実施前、実施中に体調の変化を感じた場合には、自ら競技の棄権を申し出ること。

イ 事故発生の場合、主催者は臨時の応急手当(救急処置)を行い、必要に応じて医療機関に移送する。

ウ 大会参加者の大会期間中の急激かつ偶然な外来の事故によるケガを補償するため、日本スポーツ協会にて傷害保険に加入する。なお、参加者各人においても、別途傷害保険に加入することが望ましい。

エ 参加者は、健康保険証を持参すること。

オ 緊急時対応のため、各チームの代表者は全参加者の緊急時連絡先を把握しておくこと。

カ 薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの(お薬手帳等)を必ず携行すること。

⑤その他

ア 日韓スポーツ交流の韓国選手団が参加する。

イ 参加資格等に疑義が生じたときは、日本スポーツ協会及び当該中央競技団体が調査の上処分の必要性が認められる場合は別途定める「参加資格違反に関する処分基準」に基づき日本スポーツ協会において審議・処遇を決定する。

ウ 参加申込や大会運営を通じて取得する個人情報および肖像権の取扱いについては、別途「個人情報・肖像権の取扱いについて」に基づくものとし、大会参加申込が完了した時点で、取扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

8. 参加申込方法

- (1) 各都道府県又はブロックにおいて選抜された者を、都道府県競技団体会長が中央競技団体を通じて、日本スポーツ協会会長宛てに申込むものとする。なお、都道府県競技団体会長は、所属する都道府県体育・スポーツ協会にも申込書の控えを提出するものとする。

- (2) 参加申込書は、所定の様式により作成し、定められた期限までに、日本スポーツ協会に提出する。
- (3) 参加申込後に、選手を交代する場合は、速やかに所定の様式にて、参加申込と同様の要領で届けなければならない。
- (4) エントリーリスト・組合せは競技ごとの抽選会后、8月中旬頃から日本スポーツ協会もしくは実施中央競技団体のホームページにて掲載する。

9. 参加料

- (1) 参加料は、各都道府県競技団体が取りまとめの上、実施中央競技団体を通じて日本スポーツ協会に納入する。
- (2) 参加料の額は、選手、監督等スタッフ専任者1人8,000円とする。
なお、商業施設使用競技については、別途、施設負担金を徴収する(額は競技ごとに日本スポーツ協会が別に定める)。
- (3) 納入後の参加料は返金しない。
- (4) 地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

10. 表彰

- (1) 各競技の各種別、種目などの第1位から第3位までの者に、それぞれ記念品を授与する。
- (2) 原則として、各競技の各種別、種目などの第1位から第8位までの者に、それぞれ賞状を授与する。
- (3) 前号については、各競技の各種別、種目などの特性に応じて、実施中央競技団体が日本スポーツ協会と調整の上、別に基準を定めることができるものとする。

11. 宿泊及び交通

- (1) 参加者(監督、選手、大会役員、競技会役員、競技役員)の宿舎、交通の手配は、原則として日本スポーツ協会が指定する旅行会社に依頼することとする。
- (2) 詳細については、別に定める「宿泊・輸送・弁当に関する基本要領」に基づき行う。

12. 大会参加章の交付

日本スポーツ協会は、参加者の大会参加意識の啓発及び国民のスポーツ活動を一層推進するため、大会参加章を作成し、参加者(監督、選手、大会役員、競技会役員、競技役員)及び日本スポーツ協会が特に認めた者に交付する。

13. その他

- (1) 参加申込書及び参加料が定められた期限までに指定された場所に到着しない場合は、理由のいかんを問わず、本大会への参加を認めない。
- (2) 日韓スポーツ交流で参加する韓国選手団の参加資格、申込方法等については、別途定める。
- (3) その他の事項については、日本スポーツマスターズ開催基準要項による。

<12> ボウリング競技

BOWLING

1. 主催 公益財団法人日本スポーツ協会 長崎県 公益財団法人長崎県スポーツ協会
公益財団法人 JAPAN BOWLING 佐世保市

2. 主管 長崎県ボウリング連盟

3. 期 日 令和 6(2024)年 9 月 28 日 (土) から 30 日 (月) まで (3 日間)

種 別	9 月 28 日 (土)	9 月 29 日 (日)	9 月 30 日 (月)
男 子 女 子	開 始 式 2 人チーム戦 〈前・後半戦〉	4 人チーム戦 〈前・後半戦〉	個人選手権者 決定戦 〈前・後半戦〉

4. 会 場 パラダイスボウル (公競No.142-048 号) 〒859-3226 佐世保市崎岡町 853-12

5. 参加人員

種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合 計
男 子	1 名	4 名	30 チーム	150 名	318 名
女 子	1 名	4 名	30 チーム	150 名	
韓国男子	1 名	4 名	2 チーム	9 名	
韓国女子	1 名	4 名	2 チーム	9 名	

6. 競技方式

競技方式は、デュアルレーン方式(アメリカ方式)により実施する。

7. 競技上の規程及び方法

(1) 競技規程

JAPAN BOWLING 制定のボウリング競技規則並びに選手権競技会規程による。

(2) 同位の裁定

各種目において同位が生じた場合、ボウリング競技規則第 133 条に基づき裁定する。

ただし、選手権者決定戦において 1 位と 2 位が同点の場合は 9・10 フレームの決定戦により順位を決定する。

(3) 競技方法

- ① 男・女とも、2 人チーム戦(前半 3 ゲーム・後半 3 ゲーム 計 6 ゲーム)、4 人チーム戦(前半 3 ゲーム・後半 3 ゲーム 計 6 ゲーム)の競技を行い、2 人チーム戦(チーム 12 ゲーム)、4 人チーム戦(チーム 24 ゲーム)のそれぞれの合計得点により順位を決定する。
- ② 個人選手権者決定戦は、2 人チーム戦(6 ゲーム)、4 人チーム戦(6 ゲーム)の合計 12 ゲームの個人成績上位者男・女とも 24 名を選出し、前半(3 ゲーム)、後半(3 ゲーム)、計 6 ゲームの競技を行い、その合計得点により男・女の選手権者及び順位を決定する。

8. 参加資格

- (1) 2024 年度 JAPAN BOWLING 登録会員 (個人正会員、実業団会員) で、下記に該当する者。
- (2) 日本在住者で、令和 6(2024)年 4 月 1 日現在で満 45 歳以上の者。
- (3) 所属する都道府県に在住または在勤の者。
- (4) 令和 6(2024)年開催の第 78 回国民スポーツ大会ボウリング競技会 (JAPAN BOWLING が定める

場合を除き、都道府県大会、ブロック大会を除く)に選手として参加する者は、日本スポーツマスターズ2024ボウリング競技会に選手として参加することはできない。

- (5) 各チームの監督は、選手を兼ねることができるが、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ボウリングコーチ1・2・3・4のいずれかの資格を有する者に限る。

9. チームの選出方法

- (1) 都道府県の代表選手の選出は、各都道府県ボウリング連盟が参加資格を確認して、男女各1チームを選考する。
- (2) ブロック予選会区分及び代表チーム数

ブロック名	都道府県名	男子	女子	合計
北海道	北海道	1	1	2
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	3	3	6
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	5	5	10
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	3	3	6
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	3	3	6
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	4	4	8
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	3	3	6
四国	香川、徳島、愛媛、高知	2	2	4
九州	福岡、佐賀、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	5	5	10
開催地	長崎	1	1	2
韓国		2	2	4
	計	32	32	64

注①原則として、ブロック大会に登録(予備登録を含む)、出場した者でなければ、本大会への参加は認められない。

- ②ブロックの予選会としてどの大会を指定するかは、各地区ボウリング連合で内定の上で、JAPAN BOWLING と協議し決定する。
- ③ブロック予選開催の都道府県ボウリング連盟は、その結果を JAPAN BOWLING に報告しなければならない。

10. 表彰

- (1) チーム戦及び個人戦の第1位から第3位までの者に、記念品を授与する(チーム戦については、チーム構成員全員に授与する)。
- (2) チーム戦及び個人戦の第1位から第8位までの者に、賞状を授与する(チーム戦については、チーム名とチーム構成員全員の氏名を記載したものをチーム構成員全員に授与する)。

11. 参加料

1人12,400円(監督専任者を含む)

*内訳は、競技参加料(8,000円)+施設負担金(4,400円)。

*納入後の参加料は返金しない。

*地震・風水害・感染症の流行等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

12. 参加申込方法

- (1) 参加申込書は、所定用紙に必要事項を記入し、都道府県ボウリング連盟に申込む。
- (2) 参加申込書は、参加都道府県ボウリング連盟が所定の様式により3部作成し、令和6(2024)年7月12日(金)必着にて、1部を所属都道府県体育・スポーツ協会に、2部を JAPAN BOWLING に送付する。なお、参加料は参加都道府県ボウリング連盟が取りまとめて、参加申込と同時に JAPAN BOWLING へ納入する。
- (3) 参加申込後に選手等を交代する場合には、所定の選手変更届を上記(1)、(2)の参加申込と同様の要領にて届けなければならない。

13. 参加上の注意

- (1) 大会使用ボールの登録は、会場に持ち込んだ全てのボールを競技開始前に登録すること。登録には、2個目から1個につき500円の登録料を納入するものとし、5個目からは特別保管料として、1個につき1,000円を追加徴収する。また、ボールの追加登録は原則として認めない。
- (2) 競技中に参加全競技者の中から無作為にボール検査を実施する。シフト終了後、主管役員により指名された選手は、速やかにボール検査に協力すること。登録していないボールを会場へ持ち込んだ場合、それまでの記録は全て無効とする。
- (3) 未検査ボール、ボール検査合格証不携帯の場合は、競技開始前に検査を受けること。この場合の検査料は1個500円とし大会期間中のみ有効のボール検査合格証を発行する。
- (4) 大会に使用するボールの持ち込みは、4個以内に自粛すること。
- (5) 会員証不携帯の場合、今大会のみ有効の臨時会員証を発行する。申請書に必要事項を記入し、300円の発行手数料を添えて申請すること。
- (6) 参加選手は、自ら健康診断を受診する等の健康状態の把握に努めること。また、競技実施前、実施中に体調の変化を感じた場合には、自ら競技の棄権を申し出ること。
- (7) 事故発生の場合、主催者は臨時の応急手当(救急処置)を行い、必要に応じて医療機関に移送する。
- (8) 大会参加選手の大会期間中の急激かつ偶然な外来の事故によるケガを補償するため、日本スポーツ協会にて傷害保険に加入する。なお、参加選手各人においても、別途傷害保険に加入することが望ましい。
- (9) 参加選手は、健康保険証を持参すること。
- (10) 緊急時対応のため、各チームの代表者は全参加者の緊急時連絡先を把握しておくこと。
- (11) 薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの(お薬手帳等)を必ず携行すること。
- (12) 本大会の映像・写真・記事・記録等における個人情報(氏名・年齢・性別・記録・肖像等)は、広報の目的で使用・公開する。また報道機関に提供することがある。その掲載権・使用权は主催者に属する。
- (13) 本大会開催中、会場内で撮影した写真・映像等は、映る人物の個人情報(肖像を含む)およびプライバシーに配慮し、個人使用の範囲内に限ることとする。報道目的、企業活動での撮影および公開は、必ず主催者の許可を得ること。

14. 宿泊・交通申込について

JAPAN BOWLING は、日本スポーツ協会から配布される宿泊・交通・弁当案内を都道府県ボウリング連盟に送付し、都道府県ボウリング連盟は参加申込者に配布する。参加申込者は、宿泊・交通・弁当申込書に必要事項を明記の上、巻末の旅行会社に提出する。

15. その他

- (1) 組合せ抽選会
日 時／令和6(2024)年8月1日(木) 13:00～
会 場／公益財団法人 JAPAN BOWLING 事務所会議室
〒160-0013 新宿区霞ヶ丘町4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 5階
- (2) 監督会議
日 時／未定
会 場／未定
- (3) 本部宿舍
未定

4 医療救護について

1. 会場でケガや発病をしたとき

会場に設けられた救護所で手当を受けてください。

(1)救護所及び手当について

- ①救護所には、医師、看護師、日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーが待機し、臨時の応急手当（救急処置）を行います。
- ②医師、看護師、日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーが医療機関に搬送する必要を認められた時は、救急自動車等で医療機関に搬送します。
- ③救護所からの搬送等により医療機関で治療を受ける場合は、必ず健康保険証を提示してください。また、薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの（お薬手帳等）も必ず携帯してください。
※治療費用は受診者負担となります。

(2)その他

- ①救護所の場所は、会場内において看板等により示しています。
- ②会場内には、AEDを設置しています。

2. 宿舎でケガや発病をしたとき

- ①宿泊先に相談の上、医療機関に問合せをしてから受診してください。
また、大会時に発行する競技別プログラムにて、「夜間・休日急患センター」等の情報を掲載します。
- ②医療機関で治療を受ける場合は、必ず健康保険証を提示してください。
また、薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの（お薬手帳等）も必ず携帯してください。
※治療費用は受診者負担となります。
※重症の場合や生命にかかわるような症状の場合は、救急車（119番）を要請してください。

3. 傷害保険の加入について

本大会では、日本スポーツ協会にて、選手・監督等の方を対象とした傷害保険に加入しています。

(1)補償対象と手続きの流れ

大会期間中の急激かつ偶然な外来の事故によるケガにより、会場の救護所で臨時の応急手当（救急処置）を受け、救護所に配置された「救護台帳」に必要な事項の記入がなされた方が、原則として補償の対象になります。

補償の対象者として該当し得る方には、大会終了後約1ヶ月後を目処に日本スポーツ協会から具体的な手続きに必要な書類を送付します。

※大会期間中に救護所へ行かず、「救護台帳」への記入がなされなかった場合は、補償の対象とすることができない場合があります。

※「救護台帳」により取得した個人情報、本大会期間中の傷害事故における保険請求業務に使用す
る他、引受保険会社へ提供することがあります。

(2)補償内容

補償内容	補償額
死亡保険金	3,000万円
後遺障害保険金	90万円～3,000万円 (程度に応じる)
入院保険金	3,600円
通院保険金	2,400円

※補償内容は参加区分により異なります。
(例)選手・監督の場合(加入者1名につき)
※入院・通院保険は1日につき。
※いずれも事故の日からその日を含めて180日以内を支払い対象とする。
※入院保険は180日が限度、通院保険は90日が限度となる。

5 韓国選手団の参加について

日韓スポーツ交流・成人交歓交流の一環として、韓国選手団が9競技に特別参加します。
また、本大会への特別参加に加え、期間中は開催地のチームなどと交流試合を実施します。
韓国選手団の参加についてご理解いただくとともに、温かいご声援をよろしくお願いいたします。

1. 日韓スポーツ交流

事業概要

日韓スポーツ交流は、「2002年ワールドカップ・サッカー大会」の日本・韓国共同開催決定を契機に、スポーツを通じて両国の親善と友好をより一層深め、更には両国のスポーツ振興と競技力向上を図ることを目的として、日本スポーツ協会が平成9(1997)年度から毎年実施している。

交流事業の種類

- ・青少年スポーツ交流
- ・成人交歓交流
- ・地域交流推進(都道府県・市区町村交流)

2. 成人交歓交流

事業主体

日本:日本スポーツ協会、韓国:大韓体育会(KSOC)

交流形態

日本選手団は、韓国の生涯スポーツの祭典「全国生活体育大祝典」へ、韓国選手団は「日本スポーツマスターズ」へそれぞれ特別参加する形態にて実施している。

実施競技および人数構成

サッカー 〈男子〉	テニス 〈男女〉	バレー ボール 〈女子〉	バスケット ボール 〈男子〉	自転車 競技 〈男女〉	ソフト テニス 〈男女〉	軟式 野球 〈男子〉	バドミント ン 〈男女〉	ボウリン グ 〈男女〉	本部 役員	合計 人数
19	18	19	18	18	22	19	18	18	7	176

【派遣】 日本の成人男女(30～70歳)169名、本部役員7名 計176名

【受入】 韓国の成人男女(35歳以上)169名、本部役員7名 計176名

令和6度(2024年)実施概要

<開催地・実施期間>

区分	人数	開催地	実施期間				
派遣	176	蔚山広域市	4月25日(木)	～	5月1日(水)	7日間	※1
受入	176	長崎県	9月26日(木)	～	10月2日(水)	7日間	※2

【派遣】 韓国の全国生活体育大祝典開催時期

【受入】 日本スポーツマスターズ開催時期

<参加人数>

競技		サッカー 〈男子〉 (19名)	テニス 〈男女〉 (18名)	バレー ボール 〈女子〉 (19名)	バスケット ボール 〈男子〉 (18名)	自転車 競技 〈男女〉 (18名)	ソフト テニス 〈男女〉 (22名)	軟式 野球 〈男子〉 (19名)	バドミント ン 〈男女〉 (18名)	ボウリン グ 〈男女〉 (18名)	本部 役員	合計 人数	
派遣	長崎県 ※1	124名	19	9	19	18	9	13	19	9	9	7	176
	愛媛県 ※2	45名	—	9	—	—	9	9	—	9	9		
受入	韓国選手団	19	18	19	18	18	22	19	18	18	7	176	

※1 日本スポーツマスターズ2024開催地

※2 日本スポーツマスターズ2025開催地

6 開会式（前夜祭）について

日本スポーツマスターズでは、参加者の交流・親睦を図ることを目的とした前夜祭的な開会式を開催いたします。開催地ならではの地元色あふれる演出、美味しい料理や地酒により皆さまをおもてなしいたします。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

期 日 令和 6(2024)年 9 月 27 日(金)

時 間 受付 15:30 開場 16:00 開会 17:00 閉会 19:00(予定)

会 場 ホテルニュー長崎
〒850-0057 長崎県長崎市大黒町 14 番 5 号
◇電車で JR 長崎駅隣接・徒歩約 5 分
◇バスで 長崎空港→長崎(所要時間 約 40 分)
(長崎空港から)

参加費 1 人 5,500 円(料理、飲物付)

申し込み

- ・各競技参加申込書に添付されている「参加登録 DB」にてお申込ください。
- ・希望者多数の場合は抽選にて参加者を決定し、抽選結果と参加費支払方法を通知します。
- ・当日参加は一切できません。

開会式（前夜祭）の様子〔2023 福井大会〕

